



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市陸町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
http://www.bunsei.ed.jp/
発行 教務部・学報編集係

文星芸大附now!
は、平成17年4月
に「文星芸術大学
附属中学校」の開
校に合わせて発
刊されました。

学校の最新情報は
「Facebook」を
ご覧ください!

幸せを感じる力

学校法人宇都宮学園 副理事長 上野孝子



最近日本では、幸せとい
うことについて真剣に考え
るようになりました。物質
的な豊かさを信じ、誰もが
真剣に働きました。けれど
近年、特に東日本大震災が
あってから、本当の幸せは
何だろうと考えるようにな
りました。忘れていた人と
人とのつながり、「絆」を大
切にするようになりました。

精神的に助け合うことが、
幸福につながることを信じ
たのです。

昔から日本人は、お互い
を助け合う精神で育ってき
ました。家族みんなで父と
母を助け合い、兄弟姉妹で
助け合い、隣組で助け合っ
てまとまり、そうした中、
大変な戦争を乗り越りまし
た。あの七十年前の苦しみ
を乗り越って、現在がある
のです。助け合いの心をも
う一度思い出して、「絆」に
ついて考えなければなりま
せん。そうして一人一人が、
幸せにならなければなりま

せん。家族で助け合い、隣近
所で助け合い、友達と助け
合い、先生とも助け合って、
精神文明の強い日本になっ
ていかなければなりません。

私は外国旅行をして、見
知らぬ外国人から温かい言
葉をかけられ、また、いろい
ろなところで気を遣っても
らい、言葉が通じなくても、
心と動作で助けていたのだ
ということが何度もあります。
几帳面で何事にも優れた日
本人ですが、人間としての
温かい心は、やはり国際人
として大切にしていかなけ
ればなりません。たまたま

外国人に優しくしている学
生を見ると、涙が出るほど
うれしくなります。

「絆」という言葉がありま
す。もう一度、しっかりと実
行していきたいと思えます。
そして、これからどうした
生き方が正しいのか考えて
みますと、三敬精神も大切
です。自分を大切にして、
自分以外の人たちとともに
助け合って生きてゆく、そ
れが一番大切なことです。

私は画家ではありません
が、土曜と日曜は外へ出て、
絵を描いています。それが
何よりも楽しくて、全ての
ストレスは解消され、私の
心は幸せになるのです。
私は学校の経営者ですが、
それは仕事ですのでストレ
スもたまりません。けれど、外
に出てキャンパスに絵を描
いている時が、一番幸福な

時間なのです。別に画家に
なることは夢にも思ってい
ません。絵を描いている時、
心の中が幸せでいっぱいな
のです。

私は、学生の一人一人に、
人間として恥ずかしくない
幸福な人生を送ってもらい
たいと思っています。それ
が私の第一の希望です。
土曜と日曜は外に出て絵
を描き、平日は学校のこと
で真剣に仕事をして、それ
が、私が長生き出来る原因
だと思えます。

皆さんの健康と幸せを心
から祈っています。皆さん、
夢を持って自分の道を進ん
でください。



中学校行事予定

- ▽一月
 - 8日(日) 前期学力診断テスト(三年)
 - 10日(土) 第三期始業式
 - 21日(土) 総合的な学習
 - 保護者懇談会(一・二年)
 - 28日(土) 学習会
 - 31日(火) 後期学力診断テスト(三年)
 - (生徒臨休)
- ▽二月
 - 4日(土) 学力推移調査(一・二年)
 - 7日(火) スキー教室(一・二年)
 - 13日(月) 立志式
 - 18日(土) 総合的な学習
 - 20日(月) 予餞式・予餞会
 - 23日(木) 24日(金) 学年末考査
 - 25日(土) スケート教室

高校行事予定

- ▽一月
 - 6日(金) 第三期始業式
 - 8日(日) 12日(木) 前期入学試験(生徒臨休)
 - 14日(土) 15日(日) 校内漢字テスト
 - 16日(月) 21日(土) 総合学力記述模試(英・一年)
 - 20日(金) 21日(土) 総合学力テスト(普・一年)
 - 23日(月) 24日(火) 総合学力記述模試(普・二年)
 - 23日(月) 25日(水) 学年末考査(普・総・三年)
 - 31日(火) 後期入学試験(生徒臨休)
- ▽二月
 - 18日(土) 新入生一日入学
 - 20日(月) 予餞式・予餞会
 - 22日(水) 3月2日(木) 学年末考査(普・総・二年)
 - 28日(火) 学習指導(普・総・二年)
 - 29日(水) 第三学年修了式
 - 同窓会入会式
- ▽三月
 - 1日(水) 第69回卒業証書授与式

普通科総合コース 授業紹介

三年九組 野中 直樹

「自動車整備」の授業では、車のエンジンの分解やタイヤとホイールの脱着、板金塗装などを、実習を通して学びます。また多くの資格を取ることもでき、自分の進路の幅を広げることがができます。私自身もこれらの資格取得を通して、どうすれば安全に事故を起こさず操作できるかなどを考える力がつきました。三年次には教習車に乗る体験もできました。卒業までの残り少ない期間でも、車についてより多くのことを学んでいきたいです。

三年八組 渡部 渉吾

「ゲームCG」では、パソコンのソフトを使用して、デザインや写真の加工、動画の編集などの授業を行っています。一つ一つのソフトの使用方法を覚え、一人一人の想像力と個性を育みながら作品を制作しています。私は授業を通して、我慢強く何度も試行錯誤することで集中力と発想力が自然に鍛えられていくことを学びました。この授業で培ったことは、この授業だけでなく、今後のあらゆる場面で生かせると思います。

三年九組 中里 友哉

僕が「調理」を二年間選択して良かったことは、自分のためになる料理の基礎を学べたことです。二年生では、テキストの内容を細かく学び、食物技術検定四級と三級を取得することができました。三年生では、食材研究として班での話し合いを重ねて料理を完成させる実習を三回ほど行いました。また最近では、テブルマナー教室を宇都宮グラウンドホテルで行い、日常では気にしていなかったナイフやフォークの扱いの難しさを実感しました。

三年五組 稲見 新太

「スポーツ」では二年間で、ボーリング・スケート・フィッシングの実習に行き、日常の授業ではサッカー・バスケット・ソフトボールなどの球技を行っています。フィッシングでは、自分で作ったルアーを使いましたが、苦戦する人が多かったです。ボーリング実習では、野球部の三浦君が六連続ストライクで、学校タイ記録を出しました。勝負にこだわるレベルの高い授業で、新しいスポーツに挑戦し、身に付ける楽しさがあります。

総合ビジネス科

今年度は、国立大学の福島大学をはじめ、武蔵大学、専修大学にも合格者が出ました。商業学科からの国立大学合格は大変な難関です。

福島大学合格

三年十四組 朝妻 大輝

この度、福島大学に合格することができました。総合ビジネス科として十年ぶりの国立大学への合格を果たし、私自身とても喜んでいました。この快挙は、三年間私の担任であり、十年前に同じく総合ビジネス科から国立大学へ進学した丹羽啓介先生のご指導があったからこそだと確信しています。入学当初は全く勉強がでなかつた私ですが、毎日の学習を継続することで福島大学合格に至りました。しかし、まだまだ勉強不足な点は否めませんので、残りの高校生活でも気を緩めず勉学に励む所存です。そして四年後には、仲間たちと教育実習で帰ってきます。

文星の総合ビジネス科は、やろうと思えばいくらでも成長できるだけの環境が整っていると思います。一、二年生の皆さんもこのことを忘れずに高校生活を送ってもらいたいと思います。

チャレンジ日光ロード2016

十一月二十日(日)、今年も「チャレンジ日光ロード」が行われ、英進科の一、二年生が日光東照宮から本校まで38キロを歩きました。

一年二組 入谷 紗菜

私は最初、先頭に付いて歩こうと思っていました。第一休憩所の後に足にマメができて、最後尾になってしまいました。普通に歩くことができず、脚のつけ根や腰も痛くなりました。まだ日光市内を歩いているのに体が悲鳴を上げていました。でも絶対最後まで歩き切りたいと思い、友達や先生と励ましあって無事ゴールすることができました。今までに感じたことのない達成感がありました。

一年四組 松本 直樹

「日光から歩いて帰るなんて無理」と、ずっと思っていました。今思うとただの考えすぎだったようです。僕は第一休憩所を過ぎてから先頭のほうを歩いていました。友達と話していたからか、疲れもあまり感じませんでした。途中で祭りを見かけたり、学校で食べる「うどん」のことを考えたりました。来年はもっと早く到着したいです。

秀文杯校内体育大会

十一月四日(金)に行われた、秀文杯校内体育大会の結果を報告します。

《二年生》	総合優勝(32点)	七組
	準優勝(27点)	九組
	第三位(23点)	十一組
《三年生》	総合優勝(44点)	七組
	準優勝(34点)	六組
	第三位(21点)	五組
《三年生》	総合優勝(50点)	五組
	準優勝(33点)	七組
	第三位(26点)	六組

君の名は? 三年十組 打越 雅也君



打越 君

毎朝、陸町交差点に立っている青いジャンパー姿の彼をご存じですか。今回本人にインタビューしました。

—いつからこの活動を?

「交通指導員」として高2の二期期から。高三からは毎朝立っています。

—長期間ですね。

はい。季節や曜日、天候によって、交通量のピークの間時間帯が変わることなどもわかってきました。

—気をつけている点は?

歩行者と車が接触しそうな地点で、安全に誘導するようになっています。特に雨の日は、車の運転手とアイコンタクトを取りながら合図を出しています。

—どのようないいので?

何より、事故を防ぎたい。そのために、歩行者にも運転手にも「確認」を怠らないようにして欲しいです。特に朝は、時間に余裕を持って通行して欲しいです。

—将来の夢は?

電車の運転士になりたいです。駅員として乗客の安全も確保していきたいです。

—活動はもうじき引退?

はい。積極的に活動してくれる後輩がいるといいなと思います。

—ありがとうございました。

文星ジョイントコンサート開催のお知らせ

来年一月二十八日(土)、栃木県教育会館大ホールにて、第十七回文星ジョイントコンサートを開催致します。第一部では、本校和太鼓部、文星女子高バトントワリング部、吟詠剣詩部、合唱部が熱演します。第二部では、本校と文星女子高のジョイントバンドが演奏します。皆様のご来場を心よりお待ちしております!



輝け!! 文星健児
部活動報告

(英II英進科、普II普通科
総ビII総合ビジネス科)

卓球部

全日本卓球選手権のジュニアの部に田中選手(普二年)が県代表として出場します。



田中 大翔 選手

代表決定戦の相手がこれまで勝てなかった選手でしたが、強気で攻め続けて全日本出場を勝ち取ることができました。全国大会では昨年の成績を大きく上回るように、本番までに鍛え続けたいと思います。

県高校新人大会団体優勝

代表 和久井達喜(普一年)
作新学院との県予選決勝戦で、対戦している選手だけでなく、他の選手や部員の応援もあって接戦を勝ち抜くことができました。

関東大会では5チームのリーグ戦で2位以上の成績で全国選抜に出場できます。一日一日の練習に集中し、声を出して全員の気持ちを合わせ、チーム力の向上に励んでいます。全国大会出場を目指し頑張ります。

関東大会では5チームのリーグ戦で2位以上の成績で全国選抜に出場できます。一日一日の練習に集中し、声を出して全員の気持ちを合わせ、チーム力の向上に励んでいます。全国大会出場を目指し頑張ります。

テニス部

県高校新人大会団体準優勝
関東大会出場
主将 桑川 達(普一年)
県予選決勝の対足工大戦で、相手の気迫に遅れを取ってしまいました。この敗戦をきっかけに、現在チーム一人一人が課題を意識して練習に取り組み、個々の課題の克服を目指しています。

次の関東大会までにチーム力をより向上し、全国大会出場を目標に、一戦一戦全力で戦いたいと思います。

関東大会の主な結果

陸上競技部

関東高等学校選抜新人大会
《砲丸投げ》
田島 駿(普一年) 14 m 18
4位

《ハンマー投げ》
田島 駿 46 m 97
穴戸 秀徳(普一年) 41 m 98
内藤 翔太(総ビ二年) 41 m 91

《円盤投げ》
穴戸 秀徳 31 m 71
《800m》
田宮 怜於(普一年) 2分1秒15
2時間13分19

関東高等学校選抜新人大会
《800m》
田宮 怜於(普一年) 2分1秒15
2時間13分19

県大会の主な結果

硬式野球部

県高校一年生大会 優勝
代表 葭葉 幸二郎

チームの課題であるオン・オフの切り替えを仲間の協力で乗り越えて臨んだ今大会で、一番のヤマ場は作新学院戦でした。作新の猛攻を、先発の瀧田が力投し、抑えたことが勝利に大きく繋がったと思います。今後、指導者の方針を理解し、甲子園で勝てるチームを全員で目指し、努力していきたいと思っています。

卓球部

県高校新人大会
シングル
優勝 和久井 達喜
ダブルス 和久井 達喜

《バスケットボール部》
全国高校選抜優勝大会(ウィンターカップ)県予選 準優勝
県高校新人大会 3位

柔道部

県高校新人大会
団体戦 3位
81kg級 武井 秀徳(普一年) 準優勝
100kg級 齋藤 兼臣(普一年) 3位

剣道部

中部支部新人大会 優勝
団体戦

将棋部

十二月に開催される関東地区高等学校文化連盟将棋大会と、来年二月に開催される全国高等学校文化連盟将棋新人大会に、本校の阪本君(英二年)と堤君(英一年)が出場します。

阪本 駿

先輩方が引退後の最初の全国大会。団体戦とは違って負けたら即終了なので、緊張感がさらに増します。個人戦の全国大会で上位に進出する難しさは、小学生の頃から挑戦している中で強く感じています。それでも、団体戦の時と同様に、「全国優勝」を目標に掲げ、毎日練習に励み、先輩方にも引けを取らない成績を残したいと思っています。

堤 俊由輝

私は先日の県予選会で、関東大会と全国大会に出場を決めました。決勝戦の対戦相手は先輩の阪本さん。全国大会で戦ってきた先輩は本当に強く、終盤に入る頃にはすでに敗勢になってしまい、自分の力不足を痛感しました。苦手中盤の研究をしっかり行い、関東大会、全国大会のいずれも全力で戦って、良い成績を残すことができよう、ライオン主義で頑張ります。

検定試験取得状況
(十二月現在)

第133回全商電卓実務検定
【一級】 稲葉 雄輝
【二級】 伊藤 悠真

Table listing student names and their exam results across various categories like 菊地, 大塚, 枝村, etc.

篠崎 琳 高田 裕斗
丹野 宏 直井 涼
永島 エレク 西谷 凌
仁平 優人 林 遥斗
藤田 優行 福田 遥斗
松本 啓汰 森川 和樹
潮田 紳平 大出 翔太
岡田 翔太 金子 龍也
熊倉 悠貴 黒須 龍忍
小林 誠哉 佐藤 秀太郎
澤田 誠 鈴木 海斗
関 隼 五月 竜也
高瀬 湜 高田 翔太
根本 亮太 服部 竜汰
半田 凜太郎 星 春樹
堀内 舜介 松本 大輝
山中 正也 渡邊 健太
荒井 拓人 石島 大輝
梅澤 優也 大嶋 幸輝
大橋 由伽 神山 幸輝
毛塚 神威 澤田 尚生
篠崎 達哉 須賀 裕介
鈴木 耀 鈴木 望実
関口 竜 瀧戸 真之介
高木 竜也 瀧澤 亮地
鶴見 一輝 樋山 寛人
山見 秋斗 山本 和也
渡邊 勇太 関口 諒太
横山 雄大 若生 海斗
君島 一旗 湯浅 龍太
和久 聖斗 小森 史香

【訂正のお知らせ】
前号に掲載した氏名に誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。
【準一級】 大関 利奈 角田 夢馬 岩田 健太郎
【準二級】 柳沼 萌加

中 学 校

ハイキング

今年も、毎年恒例となっている奥日光方面へのハイキングが十一月四日(金)に行われました。紅葉のピークは過ぎていましたが、天候にも恵まれ、生徒たちは大自然を満喫することができました。

一年生 赤沼く小田代く赤沼
 二年生 湯元く赤沼
 三年生 西ノ湖く竜頭の滝

生徒の感想

一年一組 堤 由里香

私は、今回のハイキングで初めて奥日光に行きました。いろは坂を上っているときに文字があり、それを見つめるのが楽しかったです。奥日光に着きバスから降りると、とても寒く、宇都宮との気候の違いに驚きました。歩き始めは、足元が悪く景色を楽しむことができず、途中で景色を見ることができ、とても綺麗だと感じました。私たちがお昼を食べた所は湖の近くでした。この様な所でお昼を食べることはないので、貴重な体験ができたと思います。来年も行けると思うと今から楽しみです。

二年二組 池田 伊織
 僕は、山歩きや紅葉が大好きなので日光へのハイキングがとても楽しみでした。今回のスタート地点は日光の湯元です。バスを降りたとき雪が降っていました。宇都宮とは違ってすごく寒く、地面が凍結しているところがありました。ハイキングで印象に残ったことが二つあります。一つ目は、湯滝です。湯滝は幅が広く緩やかで、流れが遅く水がさらさらと流れていました。とても綺麗でした。二つ目は、ゴールした時です。お昼を食べた休憩所から到着地点までは上り坂が多く、足が痛くなったり、靴ひもがほどけてしまったりしました。これらの困難を乗り越えてゴールした時の気分は最高でした。来年は最後のハイキングなので、今まで以上に楽しみたいです。

三年一組 大武 弘季

今回のハイキングでは山の上下りがあることと、去年よりも長い距離を歩くという点で大変でしたが、目的地点に着いた時には達成感を感じることができました。そのハイキングで一番思い出となったのが、歩いている最中に水たまりに気づかず、そのまま左足を入れてしまったことです。そのせいで私の靴はびしょぬれになってしまいました。この時期の奥日光は寒いこともあり、私の足は尋常ではないほどに冷えています。そんな時に気づかってくれたのは友達でした。そのため、無事にハイキングを終らせることができました。今回のハイキングで友達のやさしさを感じる事ができたので、私も思いやりを持って友達に接したいと思いました。



2年生 湯滝



3年生 西ノ湖

高円宮杯全日本中学校英語弁論栃木県大会

十月四日(火)に県総合教育センターにて、高円宮杯第六十八回全日本中学校英語弁論大会が行われました。本校からは二年生の堤さんが参加し、三十九名中、最優秀賞(三名)に次ぐ、優秀賞(十名)に選ばれました。

優秀賞

二年 堤 大愛

英語スピーチコンテスト

十月十七日(月)に宇都宮市教育センターにて、宇河地区中学校英語スピーチコンテストが行われました。本校からは、各学年の代表の三名と、帰国子女の部に一名が参加しました。生徒たちは、日頃の練習の成果を十分に発揮してきました。

【第一部】

優秀賞

一年 八島 祐寧

優良賞

三年 大槻紗也夏

二年 菊地 優月

【第二部】

優秀賞

一年 三浦 巧己

ボランティア活動

生徒たちは、十一月五日(土)にボランティア活動の一環として、授業などで利用することもある中央公園の清掃活動を行いました。季節が秋から冬へと移り変わる時期ということもあり、たくさん落ち葉がありました。生徒たちは、肌寒い秋空のもと一生懸命清掃していました。



たくさん集まりました

生徒会役員選挙

十二月十三日(火)に生徒会役員選挙を行いました。それにもなつて、役員の変更も行われました。旧役員の生徒たちは、雄飛祭などの行事を盛り上げてくれました。新役員の生徒たちも、より良い学校を作っていくるよう頑張ります。

生徒会活動を振り返って

前生徒会長 塚田瑠々希

私は、生徒会長としてこの一年間、三年生を送る会、夏休み中のボランティア活動、雄飛祭の実行委員など様々な活動をしてきました。特に夏休みのボランティアは初めてのことで、どうしたらよいか分からず、少し戸惑ってしまいました。また今年の雄飛祭の実行委員会では高校生と深く関わり、先輩方の仕事への姿勢を学ぶことができました。たくさんさんのことを学ぶことができた一年でしたが同時に反省もありました。それは、仕事に滞ってしまうことが多かったことです。学びと反省の一年でしたが、生徒同士の仲も良く充実した仕事もでき、とても楽しい一年でした。この経験を生かして高校生になってからも頑張りたいです。



桜小ボランティア活動

芸術体験

中学生は、中大連携授業の一環として、文星芸術大学での芸術体験に、十一月十六日(水)、十七日(木)に参加し、学年ごとに様々な体験をしてきました。一年生は「日本画の模写」、二年生は「染色体験」、三年生は「四コママンガの制作」を体験しました。

生徒の感想

一年二組 豊岡 理彩
 一年生の私たちは、日本画について学びました。「線を読む」をテーマに筆の使い方や描く時のポイントなどを教わった後、実際に日本画の模写をしました。線の太さなどに気を付けて集中して取り組むことができましたが、細かい部分まで写すのは難しかったです。時間を忘れてしまうほど集中し、二時間という時間はあっという間に過ぎていきました。みんなの出来上がりを見ると、一つ一つ違いがあり、同じものを写しているのに面白いなと思いました。この体験を経て、今までもよりも芸術に興味を持つことができました。

二年一組 宮崎 優毅
 染色の体験をする前は、去年と比べて楽しくなさそうだと思っていました。理由は、染色というものにはあまり馴染みがなく、染色に対して「全面紫に染められた布を水に浸した物だ」というイメージがあったからです。

しかし、今回の内容は、「鳥を中心とした花や草の絵柄を布にカラフルに描く」というものでした。描くといっても型の上から色を塗っただけでしたが、色の選択や塗り方でオリジナリティを十分に発揮できました。完成した作品は、全員が違った個性が出ていて面白かったです。

今回の芸術体験も去年と同様に楽しい活動でしたが、冷たい水に長い時間手を入れていたことは大変でした。また来年、芸術体験に行けるのが楽しみです。



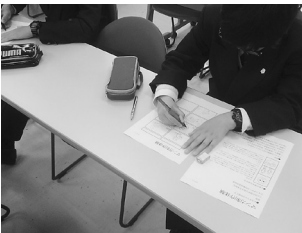
染色体験

三年一組 宿谷 遥佳
 私たち三年生は十一月十七日の二〜四時間目に文星芸術大学へ行き、芸術体験を行いました。

今年はずっと漫画の構成を考えました。どのように漫画を描いたらいいのか、どういった展開にするのか、かなど細かく丁寧にパソコンを使って講師の先生が教えてくださいました。その後実際に自分たちで四コマ漫画を描くことになりました。

たつた二コマ描く作業だけなのに三十分くらいかかってしまいました。意外と難しかったです。時間がかかってしまいました。講師の先生がわかりやすく教えてくださったおかげで上手に漫画を描くことができてよかったです。

また、文星芸術大学の卒業生には漫画家になっている人や、漫画を描いて出版している人がいると聞き驚きました。



4コママンガの制作

各種表彰関係

第四十九回下野教育書道展

銀賞

二年 池田 伊織

奨励賞

三年 稲葉 健斗

一年 堤 由里香

入選

一年 和久井 陽一郎

第八回栃木県

意見コンクール

佳作

三年 佐瀬みちる

二年 中根 里菜

税についての作文

宇都宮税務署管内

納税貯蓄組合連合会会長賞

銀賞

題名

「パナマ文書」から見た

税制度

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

二年 龍 優希奈

三級

三年 板橋 紅巴

三年 小栗 咲希

三年 加藤 美森

三年 小坂 日向

三年 中里 敬介

三年 沼尾 大輝

三年 廣田 汐音

二年 井上 珠瀬

二年 堤 大愛

二年 菅野 美空

二年 菅野 美空

二年 菅野 美空

二年 菅野 美空

文星散歩道

(題字 大木校長)

④ 「タバコを吸わないを選ぶ」

大関 愛 (養護)

タバコを一本吸うと約五分寿命が縮まるといわれています。2006年から喫煙はニコチン依存の病気と位置づけられ、健康保険による禁煙治療が始まりました。しかし、禁煙をしても約半数が再喫煙してしまいます。なぜ、体に悪いことだとわかってもやめられなくなってしまうのでしょうか？最近になってついタバコに手を出してしまう脳の仕組みが明らかになってきました。

脳には、癒し・安らぎを感じるドーパミンを分泌する神経があり、タバコを吸うと、ニコチンが肺から数秒で脳に届き、ドーパミンを強制的に分泌させ、「気持ちよい」と感じるようになります。繰り返して吸ううちに脳は「タバコを吸えば、強烈な快楽が即座に得られる」とことを学習し、また快楽を得ようと、脳が常にニコチンを欲しがるようになってしまいます。また、繰り返してタバコを吸うことにより、ドーパミン神経が弱くなり、日常生活での幸せや安らぎ、やる気を感じにくくなります。より刺激

が強いと日常の喜びを感じにくくなるのです。つまり、「タバコがないと喜べない脳」になり、タバコについて手が伸びてしまうのです。「食後の一本がうまいんです」「元気づけに一本いるんです」これは、脳が弱り、食事の幸せを感じにくくなり、また、自力では元気がなくなっているのです。もともとタバコを吸っていなければ、イライラや寂しさ、手持ち無沙汰を感じることはないのです。それでも皆さんは、タバコを吸いたいのですか？

文星フォトギャラリー

秀文杯／高校



チャレンジ日光ロード／高校



ハイキング／中学校



芸術体験／中学校

